

まっぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

保育園連絡会

保育園の先生にあいさつ

先日、三角・わかき・頌和の各保育園の先生方に来校いただき、保育園との連絡会を行いました。まず、卒園した1年生の授業を見てもらい、その後に協議を行いました。この2ヶ月半で、入学した1年生は確実に成長しています。しかし、保育園の時の様子は詳しくはわかりません。そこで、各保育園の先生方に保育園での過去の様子や今回の授業を見た感想などを聞かせてもらいました。私が想像した以上に子どもたちの成長を思い描くことができました。保育園の先生方が目を見張るぐらい成長を感じておられたのです。45分ちゃんと座って授業を受けている。話を聴くときには静かにしている。発表を意欲的やっている。それを見た保育園の先生方は、本当に感心しておられました。指導者の努力はもちろんですが、保育園時代に愛情をいっぱい注いでくださった保育園の先生方の努力も大きく影響していることと思います。連絡会お世話になりました。



Small Teacher

ミニ先生のサイン

小学校では「ミニ先生」という言葉をよく使います。各教科において、他の子より早く課題が終わった子、理解できた子などに個別指導が少しでも多くの児童に行き渡るように指導者以外の子どもに先生役をお願いすることです。私は担任時代、子どもたちに Small Teacher「ミニ先生」をよくお願いしていました。アドバイスを与える人が増え授業が効率よくなることと、受け身的に学習内容を理解したとしても、教えるとなるとうまくできないことがあります。教えることができてやっと理解できているということも言えます。自分の学習の理解の確認にもなるわけです。

先日、ある学級で外国語活動の授業が実施されていました。英語が得意な女の子が担任の先生に頼まれて、Small Teacher「ミニ先生」をやることになりました。ALT・担任・ミニ先生の3人の前に3つの行列ができます。見ていてとてもいい雰囲気でした。何の違和感もなく教えてもらう子どもも教える子どもも、同じ友達として授業が進んでいきます。そのミニ先生は、ちゃんとできた友達の教科書に、「good job!」や「great!」と書いていました。完全たる先生です。教室にはとても心地よい空気が流れ、見ている私はニヤニヤしていました。



ごちそうさまでした！

安全に調理する6年生

22日(月)の午後、6年生は家庭科の授業で調理実習をしていました。エプロンをきちんと着け、結構慣れた手つきでタマネギを切ったりウインナーを切ったりして調理の下準備をしていました。できあがった料理やスープをいただきましたが、それがなんとおいしいこと！子どもたちの心のこもった料理は最高でした。6年生のみなさん本当にありがとうございました。感心したことをさらに付け加えます。私が食べた後の食器を、率先して洗ってくれる6年生もいました。6年生の成長を肌で感じている毎日です。本当にありがとうございました。

